

## 教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	田口 太郎
連絡先メールアドレス	taguchi0@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	准教授
所属	鍼灸スポーツ学科
略歴	<p>明治鍼灸大学（現：明治国際医療大学） 鍼灸学部 鍼灸学科 卒業          明治鍼灸大学大学院（現：明治国際医療大学大学院） 鍼灸学研究科博士前期課程 修了</p> <p>九州看護福祉大学 看護福祉学部 鍼灸スポーツ学科 准教授</p> <p>全日本鍼灸学会 認定鍼灸師</p> <p>日本体力医学会 健康科学アドバイザー</p>
取得学位	学士（鍼灸学） 修士（鍼灸学）
担当科目	きゅう基礎実習Ⅰ／Ⅱ，臨床コミュニケーション，鍼灸臨床実習Ⅱ／Ⅲ，鍼灸治療所実習Ⅰ／Ⅱ，はりきゅう理論Ⅰ，研究方法論，社会鍼灸学演習，生理学Ⅲ演習，在宅支援チーム協働論，卒業研究論文
専門分野	災害鍼灸 社会鍼灸学（鍼灸特区） 統合医療 視覚誘発電位
所属学会	全日本鍼灸学会，日本集団災害医学会，日本統合医療学会，日本体力医学会 日本東洋医学会，日本看護科学学会
現在の研究テーマ	<p>災害鍼灸の役割</p> <p>疲労の指標としての酸化ストレス度・抗酸化力</p> <p>鍼灸治療と医療保険制度／国民医療費（玉名鍼灸特区構想）</p> <p>世界の鍼灸事情</p>
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>「熊本・大分地震災害支援活動報告② ～行政・多職種医療チームとの連携」          鍼灸 OSAKA Vol.32, No.1, 111, 2016 Spring</p> <p>「ISO/TC249 第7回全体会議レポート：初参加の視点から」          鍼灸 OSAKA Vol.32, No.1, p109-115, 2016Summer</p> <p>「更年期症状と自律神経活性のサーカディアンリズムにおける鍼治療の効果」 第89回日本薬理学会 2016（共同発表）</p> <p>「運動習慣がある人は酸化ストレス耐性が高いか？～酸化ストレス度・抗酸化力を指標として～」 第1回日本統合医療学会九州ブロック学術講演会 2015（共同発表）</p> <p>（単著）震災初期における鍼灸医療の役割，九州看護福祉大学紀要，Vol.12, No.1, 5-12, 2012</p>
社会活動・社会貢献	<p>(社)全日本鍼灸学会学術研究部 安全性委員会委員</p> <p>JLOM(Japan Liaison of Oriental Medicine：日本東洋医学サミット会議)メンバー ISO/TC249 エキスパート(アカデミア)</p> <p>熊本地震 鍼灸医療支援（熊本県災害対策本部救護班）</p>